

# 令和七年 修正会 ご案内

日 令和七年1月1日(水)  
時 午前10時30分  
内容 勤行 法話 茶話(甘酒)

一年の計は元旦にあり。  
新年最初のお勤めを有縁の方々とお執り行います。  
みなさまと一緒に新しい年をお迎えし、我が身の命を見つめるひとときを持ちたいと思います。  
どうぞご家族お誘いあわせの上、ご参詣ください。

## 今月のことば

No Rain,  
No Rainbow  
雨が降らなければ  
虹はでない

ハワイのことわざです。今年、元オリンピック選手の亀山耕平さんや育英高校野球部監督の須江航さんのお話を聞く機会をいただきました。お二人とも、失敗こそ学び多き大切な経験なのだと話されていて、私たちの前には思い通りにならない様々なことが起きてくるけれど、丁寧に向き合っていきたいと感じました。

## 境内の花々



花梨(カリン)の実  
今年は、たくさん花梨が実を結びました。はちみつ漬けにして喉が痛いときに飲むのに重宝しています。

## 一月同朋会 お休みです。

二月八日(第二土曜)の同朋会は新年会の予定です。昨年までの会場が使えないため、場所を移しての開催となります。

同朋会員の方にはおハガキにて詳細をご案内いたします。ご不便おかけしますがどうぞよろしくお願いいたします。

## 住職法話 「帰」

中学生が職場体験に來ました。來年の目標にしたい漢字一文字を書いてもらったのですが私は大切にしたい言葉として「帰」と書きました。「南無」を訳した言葉「帰依」の「帰」です。これは全身を相手に預けて依り頼む、全てお任せする、という全服の信頼を表す言葉です。私たちは帰る所があるから、安心して出掛けることができます。阿弥陀仏の願いのある場所に帰って來られるということは心から安心できることなのです。  
前任職法話「念仏にはどんな力があるの？」

お念仏って何なんだ。念仏だけでどうして助かるんだ。そんな疑問が湧くのは当然のことかもしれません。念仏とは何でも願いを聞いてくれる呪文ではありません。阿弥陀様は私たちに對して「自我いっばいのあなたの中にある本当の願いに気づいてください。あなたはあなたとして周りの方達と共に、本当に自分の生を生ききりたいと願っているはずですよ。そのことに気づいてください。」と願ってくれています。そしてその願いを私たちに気づかせるために「南無阿弥陀仏」の六字の名号にその願いを込めたのです。私たちがお念仏を称えるというのはその阿弥陀仏の願いを声に出して耳から聞いて受けとめる、ということなのです。

## ぼうもりのひとりごと

今年も多くのであいがありました。寺子屋文庫をご縁に子育て・絵本・手帳のWA(サロン)。若者支援のむすびめ倶楽部。ペットとシニアの関係を考える勉強会「まるの会」。他にもヨガや朗読会、包括支援センターとの共同開催事業など。訪れてくださる方々からお寺の役割を教えていただいた一年でした。ありがとうございました。

## 十二月同朋会より